

平成26年度タウンミーティングアンケート結果

1. 参加者 146人 アンケート回答数 127人 (回答率87.0%)

会場	実施日	参加人数	アンケート回答数
富士センター	7月12日(午前)	31人	27人
西白井複合センター	7月12日(午後)	30人	28人
桜台センター	7月13日(午前)	15人	12人
白井コミュニティセンター	7月13日(午後)	8人	7人
白井駅前センター	7月19日(午前)	37人	34人
公民センター	7月19日(午後)	25人	19人

2. 参加者属性

性別			年齢層						
男性	女性	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
84 (66.1%)	34 (26.8%)	118 (92.9%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (0.8%)	8 (6.3%)	12 (9.4%)	103 (81.1%)	124 (97.6%)
お住まい									
第一小	第二小	第三小	大山口小	清水口小	七次台小	南山小	池の上小	桜台小	合計
6 (4.7%)	12 (9.4%)	23 (18.1%)	14 (11.0%)	13 (10.2%)	8 (6.3%)	15 (11.8%)	16 (12.6%)	14 (11.0%)	121 (95.3%)

3. タウンミーティングを何で知ったか (複数回答あり)

- 広報しろい…70
- 市ホームページ…15
- 自治会からのお知らせ…35
- 各施設掲示ポスター…4
- 知人・友人などから…12
- その他…20

〔 ・自治会の総会にて／・勉強会でのお知らせ／・事業仕分け市民判定人あてお知らせ
 ・チラシ／・市からのメール(市民団体)／・市長講和(市民大学校)
 ・地区社協からのお知らせ／・学校からのお知らせ など 〕

4. ワークショップは楽しかったか (回答総数 122/重複回答あり/無回答…6)

- 楽しかった…94(74.0%)
- どちらともいえない…26(20.5%)
- つまらなかった…2(1.6%)

〔 理由：参加者が高齢者ばかり。若手の参加が欲しい。
 得てして要望になっている。 〕

5. やり方は有意義だったか (回答総数 122/重複回答あり/無回答…6)

- 有意義だった…96(75.6%)
- どちらともいえない…20(15.7%)
- 昨年までの方がよかった…3(2.4%)
- 有意義でなかった…3(2.4%)

〔 理由：まだまだ親方日の丸の考えが多い。
 出席者が高齢者に偏っていた。
 行政側のたたき台を出すべきである。
 広報を見ないとわからないので、代表者に文書を送付した方が出席率は高いと思います。 〕

6. 市民の皆さんが市に意見を出す方法は知っているか (複数回答あり/無回答…6)

- 市長への手紙…79
- ミニ懇談会…58
- タウンミーティング…87
- 知らない…16

7. タウンミーティングのやり方について（複数回答あり）

- 今回のようなテーマを決めたワークショップ…81
- 特にテーマを決めず、市長を囲んだ座談会形式…28
- 昨年までのようにテーマを募集して市が回答する対面方式…13
- 無回答…10
- その他…9

意見：いろいろトライしてみたら。

事前に何を考えてきて欲しいか、伝えておいた方がよいのでは。その場でさあ意見言えといわれても出ない。

もっと具体的に項目を絞ってはいかがか。

反映について透明性を。

市側との対話が欲しい。言いつばなし、聞きつばなしになる感がある。

事前に各自テーマを持って参加する。

いろいろな意見が出ていい。

もう少しつつこんで。

皆の意見をもっと聞きたかった。

来年二十歳を迎える方々や現役高校生、中学生、小学生代表も出席すると盛り上がるのではないのでしょうか。

8. 自由意見

富士センター

- より良いまちにするために今回の意見を参考にしてください。
- ワークショップの方が、意見が見えてくるので良かった。富士地区はまだまだ整備して欲しいところがたくさんあると思います。
- 今回は前回と違いとても内容の濃いタウンミーティングでとてもよかった。

西白井複合センター

- 若い人の意見を取り入れたミーティングの開催をして欲しい。
- わいわい意見が出ていいじゃないですか。
- 市長の説明、大変良かったです。
- 自主的に参加できるよう。
- 投票率日本一を目指すことが一番。
- ①この方法も決して否定はしません。有意義でもある。
 - ②なぜ行政側としての市民討議するための市の案を出さないのか、それが行政として仕事ではないか。
 - ③これでは、行政の仕事を業者（ここでは市民）に丸投げではないか。
 - ④白井市職員は優秀な職員がうずもれていると僕は考えます。首長としては、これを吸い上げる環境整備をして欲しい。
- タウンミーティングは、個人が行政へ声を届ける数少ない機会です。また個人の意見を市民の方々に知っていただく機会でもあります。問題提起の場としての機会として市長は市民の意見を受け止めて欲しい。
- ①若い人達もこうした会に集まってどんどん意見を聞いてほしい（10年後のまちの中心になるのは現在の若い人だから）。
 - ②きれいなまちにして欲しい。雑草が幹線道路に多い、また街路樹は冬に枝切りをするが、もっと考えて（環境課の人達は、どこをどう切ると納得しているのか）切ってもらいたい。
 - ③今日の意見は、ぜひ聴きとめて何かの形で先々表現（先々取り入れる）してもらいたい。
- 年齢の若い人達にも参加してもらおう広報をする（案：年齢を区切って開催する）。
- この時間内でやるにはワークショップ形式では時間が短すぎると思います。
- 市の状況についての概要報告は大変良かった。本資料は自治会に回覧配布したらどうか。
- 時間が短すぎる感じがします。地域別の図面を広げて構想づくりをする方が具体的になるのでは。西白井管内のどの地域を、どのような課題、問題点をどのように対応、対処したらよいか、という問題は図面とセットで出てくる場合が多い。課題別の掘り起こ

しをさらに進めることも大事。農家、一般市民、工業団地、市職員、学生、夫婦、団体役員、商店関係者、教育者など参集し、多様な意見を集約、集積することが望ましい。

- ①財政の健全化が第一である（議員の削減、プラネタリウムをやめる、市民大学をやめるなど）。
- ②北総線に対抗するバス路線をつくる（白井⇄新鎌ヶ谷）。
- ③新住民を導入する。人口の増加。
- ④中高一貫教育の学校を誘致。
- 今回のワークショップはいろいろな意見が出るので良い。討議する時間が少ない（最低一時間）。第一回→まとめ→第二回→…

桜台センター

- もう少し参加者が増えると良いと思った。各団体の代表等が参加すると良いと思う。
- 大変良かった。

白井コミュニティセンター

- 特になし

白井駅前センター

- 第4次総合計画（H27年）の評価（特に反省）を市民に明示してください。
- 「意見を聞く」という限界あり。どう実現するか、市民自治の仕組み重要。
- 長く続けて欲しい。
- ワークショップ形式は良いが、短時間でまとめるのは難しく思います。テーマを決めて市と一問一答でやるのが時間的に良いと思います。ミーティングは一日時間を準備して、参加者は出入りを自由とした形式を考えていただければと感じます。
- 参加して良かったです。

公民センター

- ワークショップは、とても楽しく貴重な意見が拝聴できました。総合計画から若干逸脱していましたが、白二小の身近な話題を当地区の方と話し合うことができ良かったです。白二小のお子様たちは、みな顔見知りで上学年が低学年を助けるという図式がおのずと出来ています。そういう利点の半面、学習面では競い合いが出来ないというマイナス点もあります。
- この地域を交通の便の良い地域にしてください。
- 今回のように意見を出し合うことで自分自身も広い視野をもっていろいろ考える機会ができました。